



2024年7月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年9月13日

上場会社名 ブレインズテクノロジー株式会社 上場取引所 東
コード番号 4075 URL <https://www.brains-tech.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 佐和子
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 河田 哲 TEL 03 (6455) 7023
定時株主総会開催予定日 2024年10月29日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年10月29日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期の業績（2023年8月1日～2024年7月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	1,004	△4.7	73	△55.1	73	△55.0	48	△60.3
2023年7月期	1,053	12.8	163	△6.2	162	△6.3	122	△13.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年7月期	8.75	8.10	3.2	4.0	7.3
2023年7月期	22.38	20.43	8.6	9.1	15.5

(参考) 持分法投資損益 2024年7月期 - 百万円 2023年7月期 - 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年7月期	1,860	1,556	83.7	279.50
2023年7月期	1,836	1,489	81.1	270.26

(参考) 自己資本 2024年7月期 1,556百万円 2023年7月期 1,489百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年7月期	230	△238	11	1,309
2023年7月期	275	△219	△48	1,306

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年7月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年7月期の業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,244	23.9	104	43.1	103	42.1	70	45.8	12.73

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年7月期	5,570,600株	2023年7月期	5,509,900株
② 期末自己株式数	2024年7月期	－株	2023年7月期	－株
③ 期中平均株式数	2024年7月期	5,558,583株	2023年7月期	5,480,808株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、「企業活動の継続性と生産性の劇的な向上に貢献すること」をミッションに掲げ、企業がデジタル技術による業務やビジネスの変革(DX)を加速するためのAIを実装する、エンタープライズAIソフトウェア事業を展開しております。

当事業年度(2023年8月1日から2024年7月31日)において、当社はソフトウェアライセンスの積み上げを推し進めるとともに、各種展示会への出展、パートナー連携の強化や共同でのソリューション開発等、営業面を含めた製品力の強化を行ってまいりました。

また、当社のサービスをより多くのお客様にお届けすること、より効率的な製品開発を行うことを目的として、営業体制及び製品開発体制の見直しを含む社内での体制整備に継続して取り組んでおります。優秀な人材の採用は引き続き積極的に進めており、当事業年度末時点における従業員数は70名となっております。

製品開発につきましては、主要アプリケーションの市場成熟度に応じた機能の拡充を行うことで製品としての完成度を高めてまいりました。また、実務で使える生成AIをコンセプトとした、生成AIナレッジチャット「Chat EI」をリリースいたしました。

この結果、当事業年度(第16期)における売上高は、1,004,611千円(前期比4.7%減少)となり、売上総利益は565,824千円(前期比16.9%減少)、営業利益は73,261千円(前期比55.1%減少)、経常利益は73,079千円(前期比55.0%減少)、当期純利益は48,643千円(前期比60.3%減少)となりました。体制整備に伴う人員増加や成長に向けた製品の機能拡充に伴う減価償却費等により売上原価は前期比で増加いたしました。必要性を勘案したコストコントロール等により販売費及び一般管理費は前期比で減少いたしました。高い水準の営業利益率を達成できるよう、売上の獲得と適切な費用コントロールに引き続き努めてまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当事業年度末における総資産は1,860,666千円となり、前事業年度末に比べ24,430千円増加いたしました。流動資産は1,449,170千円(前事業年度末比34,500千円減少)となりました。主な減少要因は、現金及び預金の増加2,919千円、売掛金の減少39,441千円等によるものであります。また、固定資産は411,495千円(前事業年度末比58,930千円増加)となりました。主な増加要因は、ソフトウェア(ソフトウェア仮勘定含む)の増加49,019千円等によるものであります。

(負債の部)

当事業年度末における負債は303,701千円となり、前事業年度末に比べ43,402千円減少いたしました。主な減少要因は、未払法人税等の減少19,279千円、未払消費税等の減少18,517千円、長期契約負債の減少9,721千円等によるものであります。

(純資産の部)

当事業年度末における純資産は1,556,965千円となり、前事業年度末に比べ67,833千円増加いたしました。これは、当期純利益の計上による利益剰余金の増加48,643千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は1,309,861千円となり、前事業年度末に比べ2,919千円増加いたしました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は230,089千円となりました。これは主に、税引前当期純利益73,079千円の計上、減価償却費189,742千円の計上、契約負債の増加29,403千円、法人税等の支払額54,427千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は238,359千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出232,350千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の増加は11,190千円となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入19,190千円、長期借入金の返済による支出8,000千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2025年7月期の業績見通しにつきましては、エネルギー価格の高騰や為替変動に伴う物価の高騰等、依然先行き不透明な状況は続くものの、当社ミッションである「企業活動の継続性と生産性の劇的な向上に貢献する」の理念のもとソフトウェアライセンスの積み上げ及びソフトウェアサービスの拡販を目指してまいります。また、自然言語処理、画像認識、機械学習/深層学習技術に関わるソリューションの潜在的な成長機会は非常に大きいものと考えており、優秀な人材の採用およびソフトウェアの開発を推し進めることで、継続的な成長を目指してまいります。

以上から、2025年7月期の業績予想といたしましては、売上高1,244百万円(前年度比23.9%増加)、営業利益104百万円(前年度比43.1%増加)、経常利益103百万円(前年度比42.1%増加)、当期純利益70百万円(前年度比45.8%増加)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準を採用しております。国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸動向を考慮しつつ検討していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年7月31日)	当事業年度 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,306,941	1,309,861
売掛金	165,752	126,311
前払費用	9,228	11,925
その他	1,747	1,072
流動資産合計	1,483,671	1,449,170
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	9,836	9,214
有形固定資産合計	9,836	9,214
無形固定資産		
ソフトウェア	298,950	345,766
ソフトウェア仮勘定	2,690	4,894
無形固定資産合計	301,641	350,661
投資その他の資産		
長期前払費用	2,208	1,586
繰延税金資産	38,877	50,033
投資その他の資産合計	41,086	51,619
固定資産合計	352,564	411,495
資産合計	1,836,235	1,860,666
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,753	12,723
1年内返済予定の長期借入金	8,000	6,000
未払金	33,830	30,449
未払法人税等	36,665	17,386
未払消費税等	26,066	7,548
預り金	14,109	5,515
契約負債	171,012	198,100
その他	—	32
流動負債合計	305,437	277,756
固定負債		
長期借入金	6,000	—
長期契約負債	35,665	25,944
固定負債合計	41,665	25,944
負債合計	347,103	303,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,681	599,276
資本剰余金		
資本準備金	554,681	564,276
資本剰余金合計	554,681	564,276
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	344,770	393,413
利益剰余金合計	344,770	393,413
株主資本合計	1,489,132	1,556,965
純資産合計	1,489,132	1,556,965
負債純資産合計	1,836,235	1,860,666

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
売上高	1,053,861	1,004,611
売上原価	373,050	438,787
売上総利益	680,811	565,824
販売費及び一般管理費	517,565	492,562
営業利益	163,245	73,261
営業外収益		
受取利息	12	12
協賛金収入	103	—
講演料等収入	45	—
雑収入	9	16
営業外収益合計	171	28
営業外費用		
支払利息	1,170	210
営業外費用合計	1,170	210
経常利益	162,246	73,079
税引前当期純利益	162,246	73,079
法人税、住民税及び事業税	49,058	35,592
法人税等調整額	△9,458	△11,156
法人税等合計	39,600	24,436
当期純利益	122,646	48,643

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)		当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		293,882	55.6	309,095	58.7
II 経費	※1	234,451	44.4	217,547	41.3
当期総製造費用		528,333	100.0	526,643	100.0
他勘定受入高	※2	122,916		183,110	
合計		651,249		709,753	
他勘定振替高	※3	278,199		270,966	
当期売上原価		373,050		438,787	

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(注)※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
外注費(千円)	150,734	131,178
通信費(千円)	43,974	46,654
旅費交通費(千円)	12,661	16,341

※2 他勘定受入高は、ソフトウェアの償却額を振り替えたものであります。

※3 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
ソフトウェア仮勘定(千円)	210,017	232,130
研究開発費(千円)	68,182	38,836

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
繰越利益剰余金							
当期首残高	580,851	545,851	545,851	222,123	222,123	1,348,825	1,348,825
当期変動額							
当期純利益				122,646	122,646	122,646	122,646
新株の発行 (新株予約権 の行使)	8,830	8,830	8,830			17,660	17,660
当期変動額合計	8,830	8,830	8,830	122,646	122,646	140,306	140,306
当期末残高	589,681	554,681	554,681	344,770	344,770	1,489,132	1,489,132

当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
繰越利益剰余金							
当期首残高	589,681	554,681	554,681	344,770	344,770	1,489,132	1,489,132
当期変動額							
当期純利益				48,643	48,643	48,643	48,643
新株の発行 (新株予約権 の行使)	9,595	9,595	9,595			19,190	19,190
当期変動額合計	9,595	9,595	9,595	48,643	48,643	67,833	67,833
当期末残高	599,276	564,276	564,276	393,413	393,413	1,556,965	1,556,965

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	162,246	73,079
減価償却費	129,768	189,742
受取利息	△12	△12
支払利息	1,170	210
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,940	39,441
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,975	△2,809
未払金の増減額 (△は減少)	△5,565	△3,381
未払消費税等の増減額 (△は減少)	12,669	△18,517
未払法人税等の増減額 (△は減少)	682	△444
契約負債の増減額 (△は減少)	24,441	29,403
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△2,695	422
長期契約負債の増減額 (△は減少)	16,236	△12,037
その他	△4,348	△10,547
小計	318,678	284,549
利息の受取額	12	12
利息の支払額	△886	△45
法人税等の支払額	△42,500	△54,427
営業活動によるキャッシュ・フロー	275,303	230,089
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,725	△6,009
無形固定資産の取得による支出	△210,501	△232,350
投資活動によるキャッシュ・フロー	△219,226	△238,359
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△66,538	△8,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	17,660	19,190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,878	11,190
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,198	2,919
現金及び現金同等物の期首残高	1,299,743	1,306,941
現金及び現金同等物の期末残高	1,306,941	1,309,861

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、エンタープライズAIソフトウェア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略していません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
1株当たり純資産額	270.26円	279.50円
1株当たり当期純利益	22.38円	8.75円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	20.43円	8.10円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	122,646	48,643
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	122,646	48,643
普通株式の期中平均株式数(株)	5,480,808	5,558,583
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	521,262	449,656
(うち新株予約権(株))	(521,262)	(449,656)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

（自己株式の取得）

当社は、2024年9月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の遂行を可能とするため。

2. 取得に係る事項の内容

（1）取得対象株式の種類

当社普通株式

（2）取得し得る株式の総数

120,000株（上限）（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合2.15%）

（3）株式の取得価格総額

110,000,000円（上限）

（4）取得期間

2024年9月17日～2025年3月31日

（5）取得方法

東京証券取引所における市場買付